ジオパーク馬車プロジェクトが始動　伊豆大島

昨年10月に台風で被災した伊豆大島（東京都大島町）が、1月末から始まった「椿まつり」を契機に、観光で元気を取り戻しつつある。キーワードは「ジオパーク」と「馬車プロジェクト」だ。

観光で元気を取り戻せ

伊豆大島では1986年11月の三原山噴火でも約半分となっている。加えて昨年10月には台風26号による土石流被害が発生した。

標高758㍍の三原山は、古来より時として自然の猛威をふるってきたが、その結果として長い年月をかけて形成されてきた独自の自然景観は、同時に島の貴重な観光資源となっている。現在では火口を周遊する遊歩道も整備され、また伊豆大島火山博物館は、世界でも数少ない火山専門の博物館として世界中の火山を紹介している。

玄武岩質マグマの噴出でできた成層火山である伊豆大島は、地質的自然景観の宝庫。2010年には、日本ジオパーク認定を受けた。日本ジオパークネットワークによれば、ジオパークとは「ジオ（地球）に親しみ、ジオを学ぶ旅、ジオツーリズムを楽しむ場所」のこと。ジオツアーのデスティネーションとして、伊豆大島の潜在力は計り知れない。

観光客誘致のための新しい取り組みも始まった。三原山噴火以前は島内の観光産業の中心を担っていた「観光馬車」として復活させることを決定。ジオパークを案内する専属ガイド（ジオガイド）も養成し、運用に向けた取り組みを開始した。

三原山内輪山は自然公園法の特別保護区域で、原動機付き車両の通行が禁止されており、三原山観光はこれまで徒歩が中心だった。これが、観光馬車の運行開始により、高齢者や交通弱者でも雄大な自然、ジオパークを気軽に楽しめるようになる。同島では、この〝大自然のバリアフリー化〟の完成と合わせて、島内観光事業者に対するホスピタリティ講習も実施。質の高い受け入れ態勢の整備を図り、観光業活性化で島内の雇用促進にもつなげたい考えだ。

「観光乗馬」を「観光馬車」として復活させた

ごあいさつ　椿の島の復興の後押しを

（一社）大島観光協会
会長　白井　岩仁

昨年10月の伊豆大島の台風26号の被災に対しましては、全国より多くの方々のお見舞いとご支援を賜りました事、厚く御礼申し上げます。

被災より立ち上がるため、また地域再建と主要産業である観光復興に進むため、今回は特にタイトルを「観光復興スタート・第59回大島椿まつり」としてこの催しを開催いたします。

誠に勝手ではありますが、多くの方々にご来島を賜り、住民との観光交流を通して皆さまの力で椿の島の復興の後押しをして頂きたく、ご来島をお待ち申し上げております。

専門ガイドが案内します

伊豆大島は地球の仕組みや、噴火の中で生き抜く動植物の姿をワクワクしながら楽しめる大地の公園、ジオパークです。

「地球が活動している」ことを体感できる景色に息をのみ、生き物たちの生命の輝きに見とれ、自然とともに暮らす住民の話に心奪われる―そんな体験ができます。

昨年から検討を重ねてきた「伊豆大島ジオパーク馬車プロジェクト」も始動。足腰の悪い方でも、観光馬車に揺られながら雄大な三原山の景観を楽しむことができるよう準備中です。運用開始後は、伊豆大島のネイチャーガイドが皆様をご案内いたします。

グローバルネイチャークラブ　ガイド
西谷香奈さん

火山を楽しみながら学ぶ

伊豆大島ジオパーク OSHIMA ISLAND GEO PARK

2010年に日本ジオパーク認定を受けた伊豆大島は、伊豆諸島最大の火山島＝写真はロゴ。中央部にカルデラと中央火口丘「三原山」があり、現在も活動中の玄武岩質腹式成層火山だ。

短期間の噴火活動時以外は有毒ガスを排出することもなく、普段は極めて安全。首都圏、伊豆半島からの距離も近く、何より大自然の景観がすばらしい。伊豆大島は火山を楽しみながら学ぶ絶好の場と言える。

現在、33地域のジオパークが日本ジオパーク委員会によって認定されている。

（日本ジオパークネットワークのホームページから抜粋）

温泉露天風呂「浜の湯」。元町港から徒歩4分

山頂口展望台から見るカルデラ床と三原山

海から突き出ているのが高さ30㍍の岩石、筆島

地層切断面。通称バームクーヘン

島で一番にぎわう遊泳場「弘法浜」。無料プール（7月下旬から）など施設も整っている

伊豆大島の郷土料理「べっこう」。唐辛子醤油につけた魚の切り身がつややかなべっ甲色をしている

観光復興スタート　椿まつり
2014年 1/26(日)～3/23(日)

所要時間（最短時）
東　京➡大　島…105分
久里浜➡大　島…60分
館　山➡大　島…55分
熱　海➡大　島…45分
下　田➡大　島…55分
伊　東➡大　島…35分

椿の花のみどころ
Ⓐ新開の椿防風林
Ⓑ赤禿・新込間の椿並木
Ⓒ小清水の椿の大木
Ⓓ椿の森公園
Ⓔ泉津の椿トンネル
Ⓕ大島公園の椿園
Ⓖ空港下椿の散歩道
Ⓗしくぼの大木の椿並木
Ⓘ沖の根の椿トンネル
Ⓙ波浮山口の椿トンネル
Ⓚ椿花ガーデン
Ⓛ野地の椿
Ⓜ大島高校椿園

お問い合わせ先　（注：内容は一部変更となる場合があります。）
●（一社）大島観光協会
TEL.04992-2-2177
●東海汽船（株）予約センター
TEL.03-5472-9999

昨年（平成25年）の台風26号による甚大な被害に対し、多くの皆様から温かいご支援をいただきました。
厚く御礼申し上げます。

椿のスタンプラリー
●抽選会場 / 当日の出帆港船客待合所内
●抽選時間 / 船舶の始発～最終船出帆時
島内に美しく咲く椿の中をのんびりと散策しながらスタンプラリーに参加しませんか。椿の名所や観光施設で3ヶ所以上スタンプを押した方に抽選で素敵な賞品が当たります。

スタンプ押印場所
❶三原山頂口（レストハウス）
❷三原山温泉（大島温泉ホテル）
❸波浮港見晴台
❹椿プラザ（大島公園）
❺椿資料館（大島公園）
❻ばれ・らめーる
❼郷土資料館
❽椿花ガーデン
❾大島ふるさと体験館

こんなうれしいサービスも
椿まつり期間中の日曜・祝日
あんこさんの歓送迎（当日の出帆港）
船の入港時にはあんこさんの歓迎のお出迎えと、大型船出帆時には色とりどりのテープで皆様に感謝の気持ちを込めて、お見送りいたします。（雨天強風時中止）

主催　（一社）大島観光協会　共催　大島町
後援　東京都・大島町商工会・（公財）東京都島しょ振興公社・（一社）東京諸島観光連盟
協賛　東海汽船（株）　協力　警視庁大島警察署・白為土木（株）